

令和5年度静岡県ひきこもり支援センター居場所設置運営事業委託要領（案）

静岡県を委託者とし、（ ）を受託者として、令和5年 月 日付けで締結した令和5年度静岡県ひきこもり支援センター居場所設置運営事業委託契約については、契約書に定めるもののほか、この要領の定めるところによる。

第1 契約書第1条に定める委託業務の内容

受託者が設置した居場所で、下記の業務を原則として利用者から利用料の徴収をせずに実施すること。ただし、実費がかかる企画への参加は除く。

1 居場所の運営

- (1) 居場所開設は原則週1回以上（年48回以上）とする。
- (2) 居場所開設時間は1回につき4時間以上とする。
- (3) 居場所開設時間内は、スタッフを2名以上配置すること。
- (4) 委託にあたり、委託業務実施計画書、委託業務契約書、委託業務収支予算書、委託業務月例報告書、委託業務実績報告書及び委託業務収支決算書を提出すること。
- (5) 居場所のルールを定めること。

2 居場所運営に付随する業務

- (1) 当事者への支援
- (2) 電話問い合わせ、相談対応
- (3) 見学者、体験利用者の対応
- (4) ケース記録作成
- (5) 県ひきこもり支援センターが行う居場所利用のための面談の調整、立会
- (6) 県ひきこもり支援センターとの連絡調整（支援方法の検討等）
- (7) 県ひきこもり支援センター主催の研修や会議等への出席

その他、具体的な居場所運営に関する事柄は別に定める運営マニュアルによるものとする。

3 留意事項

- (1) 支援対象者の決定
原則として県ひきこもり支援センターが決定し、受託者が支援を必要であると判断した者は、県ひきこもり支援センターと協議の上で支援を決定する。
- (2) 県ひきこもり支援センターとの連携
居場所と県ひきこもり支援センターとが相互の特性を活かせるよう、担当者間の情報交換を行うなど密接な連携に努めること。
- (3) 相談者の特性に応じた対応
ひきこもり傾向にある者の個々の特性に応じ、安心していられる居場所づくりのプログラムを個別に提案し、実施すること。
- (4) 利用者への継続支援
委託業務が終了した場合は、利用者に対する支援が途切れることのないように努めること。

第2 契約書第4条第2項に定める請求書の様式

委託費（前払金）請求書（様式第1号）

委託完了時において、委託期間を通じて実施した居場所開設の回数が、天災その他その責めに帰さない理由により開設できなかった場合を除き、48回を下回る場合は、相当額を減額して支払う。

第3 契約書第5条第1項に定める委託費の費目の指定

共済費、報酬、報償費、旅費、需用費、役務費、使用料及び賃借料

第4 契約書第6条に定める委託業務実施計画書、委託業務収支予算書の様式及び提出部数

委託業務実施計画書（様式第2号） 1部

委託業務収支予算書（様式第3号） 1部

第5 契約書第7条に定める処理状況の報告

個別面談等の実施状況について、委託業務月例報告書（様式第4号）により実施月の翌月10日までに報告すること。

ただし、3月実施分については、3月31日までに報告すること。

第6 契約書第8条及び第14条に定める委託業務実績報告書、委託業務収支決算書の様式及び提出部数

委託業務実績報告書（様式第5号） 1部

委託業務収支決算書（様式第6号） 1部

第7 契約書第18条に定める個人情報取扱特記事項に基づく、個人情報管理責任者報告書の様式及び提出時期並びに提出部数は、以下のとおりとする。

個人情報管理責任者報告書（様式第7号） 契約後速やかに 1部

様式第1号（用紙 日本産業規格A4縦型）

委託費（前金払）請求書

金 _____ 円

ただし、令和5年 月 日付で締結した静岡県ひきこもり支援センター居場所設置運営事業委託契約書第4条第2項に基づく委託費

（前金払の理由）

上記のとおり請求します。

年 月 日

静岡県知事 川勝 平太 様

所在地
名称
代表者 氏名

口座振替先金融機関名
口座種別 No.

（注） 以下の項目についても記載すること。

責任者 職・氏名

作成者 職・氏名

委託業務実施計画書

第 号

年 月 日

静岡県知事 川勝 平太 様

所在地

名称

代表者 氏名

令和5年 月 日に締結した契約により委託を受けた静岡県ひきこもり支援センター居場所設置運営事業の計画について、関係書類を添えて提出します。

1 支援の体制

居場所のスタッフ (職名、氏名、保有資格)	①団体所属職員 ②その他のスタッフ
--------------------------	--------------------------

2 事業の内容

(1)居場所の運営	(居場所の概要、設置頻度、運営内容等)
(2)居場所運営に係る 提案団体独自の活動	(具体的な内容、開催時期、開催回数、参加人数等)

様式第3号 (用紙 日本産業規格A4縦型)

委託業務収支予算書

(収入)

(単位：円)

費 目	予 算 額	摘 要
県委託費		
合 計		

(支出)

(単位：円)

費 目	予 算 額	摘 要
共済費		
報酬		
報償費		
旅費		
需用費		
役務費		
使用料及び賃借料		
合 計		

委託業務月例報告書

年 月 日

静岡県知事 川勝 平太 様

所在地
名 称
代表者

1 委託業務名 静岡県ひきこもり支援センター居場所設置運営事業

2 ____月分報告 居場所名_____

(1) 実施日別居場所利用者数

回	日付	性別	10代	20代	30代	40代	50代	60代以上	小計
1		男							
		女							
2		男							
		女							
3		男							
		女							
4		男							
		女							
5		男							
		女							
合 男									
計 女									

当月の利用延べ人数

人

当月の利用実人数

男性____人

女性____人

その内当月の
新規利用者数

____人

(2) 見学・体験利用

回	見学	体験利用	小計
1			
2			
3			
4			
5			
計			

(4) 個別相談件数

回	個別相談		小計
	来所	電話	
1			
2			
3			
4			
5			
計			

(3) 問い合わせ 対応件数

来所____件

電話____件

対応内訳 (市町、相談支援事業所、一般等)

(5) ひきこもり支援センター (精神保健福祉センター・健康福祉センター) との連絡調整回数

連絡調整 ____回

ケースカンファレンス ____回

(6) (1)・(2)におけるスタッフ対応状況

回	日付	スタッフ				開所時間	おもな業務内容 (例) ワークショップ (調理体験)
		団体職員	職員以外	合計			
1							

2						
3						
4						
5						

(7) その他報告事項

居場所からのステップアップ事例や問題点等 (なければ記入不要)

様式第5号（用紙 日本産業規格A4縦型）

委託業務実績報告書

第 号
年 月 日

静岡県知事 川勝 平太 様

所在地
名称
代表者 氏名

令和5年 月 日に締結した契約により委託を受けた静岡県ひきこもり支援センター居場所設置運営事業が終了したので、下記のとおり実績を報告します。

1 支援の体制

(1) 居場所のスタッフ (職名、氏名、保有資格)	①団体所属職員 ②その他のスタッフ
------------------------------	--------------------------

2 事業内容

(1) 当事者への支援	居場所開催回数（合計） () 回 居場所参加者（延人数） () 人 居場所参加者（実人数） () 人	※すべて実人数 性 別 (男性 人 女性 人) 年 代 10代 () 人 20代 () 人 30代 () 人 40代以上 () 人
-------------	--	---

(2) 電話問い合わせ・相談対応	相談回数（電話）	（ ）回
	相談回数（来所）	（ ）回
(3) 見学者・利用者の面談	見学回数	（ ）回
	面談回数	（ ）回
(4) 県ひきこもり支援センターとの連絡調整	県ひきこもり支援センターとのカンファレンスの開催回数（電話等の相談も含める）	
	開催回数（ ）回（月平均 . 回）	
	県ひきこもり支援センターが主催する研修・会議の出席	（ ）回

3 居場所独自のプログラム

(1) プログラム内容	(具体的な内容、開催時期、開催回数、参加人数等)
-------------	--------------------------

4 その他

その他	(広報実績・課題等)
-----	------------

様式第6号 (用紙 日本産業規格A4縦型)

委託業務収支決算書

(収入)

(単位：円)

費 目	決 算 額	摘 要
合 計		

(支出)

(単位：円)

費 目	決 算 額	摘 要
共済費		
報酬		
報償費		
旅費		
需用費		
役務費		
使用料及び賃借料		
合 計		

様式第7号 (用紙 日本産産業規格A4縦型)

個人情報管理責任者報告書

契約書別記第3条により、下記のとおり個人情報管理責任者を定めたので報告します。

	職名	氏名
個人情報管理責任者		

法人名
代表者氏名
住所
電話番号